



証券コード : 9853

BAKERY HINATA 大宮大成町店

GINZA
Remon
株式会社 銀座ルノアール

2022年3月期 連結決算資料

経営理念

社会貢献

1杯のコーヒーを通して、お客様にくつろぎとやすらぎを感じていただけるホスピタリティサービスを提供することで社会貢献する。

人材教育

仕事を通して企業人、社会人としての人間的成長教育をする。

適正利潤の追求

適正利潤をもって会社の永続的発展を目指し、当社に関わる人々を幸福にし、社会貢献の目的を達成する。

基本情報

商号	株式会社銀座ルノアール (GINZA RENOIR CO.,LTD)	設立	1964年10月
代表者	代表取締役社長 小宮山 誠	所在地	東京都中野区中央4-60-3
資本金	1億円	連結子会社	有限会社銀座ルノアール
従業員数	191名 (平均臨時雇用者数1,209名)	関連会社	株式会社花見煎餅

1. ホスピタリティ
サービス



2. 充実した
人財育成制度



3. 「銀座
ルノアール」
のブランドカ



6. 安定的な利益
の創出

5. 地域密着型
店舗・サービス
拡充

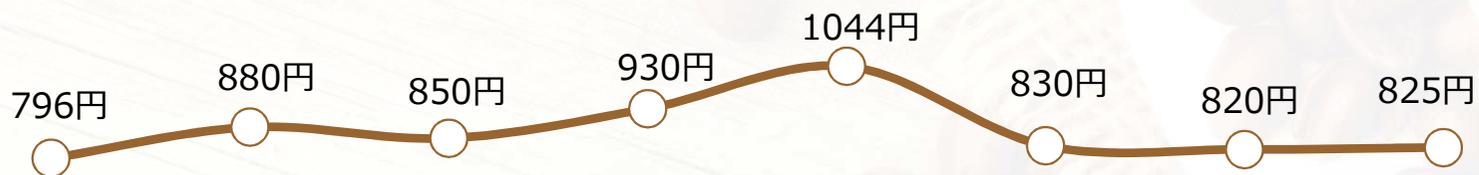
4. キーコーヒー
との業務提携



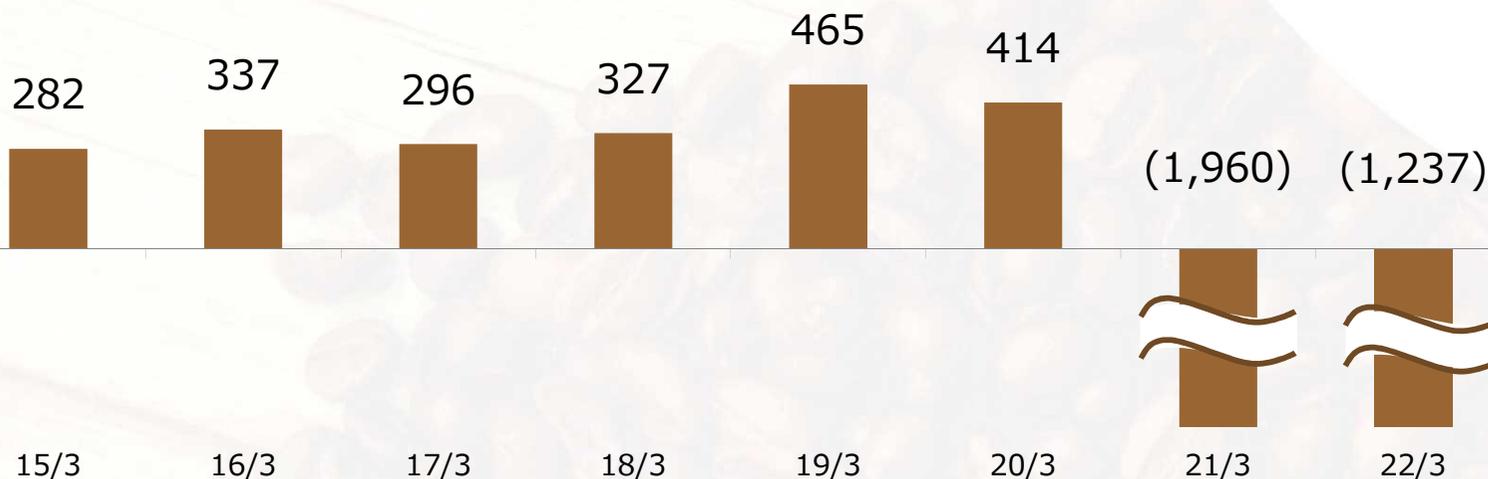
コーヒーという情熱

- 業績推移：新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、ワクチン接種の普及等により状況の改善は見られたものの、新たな変異株の発生による影響の結果、売上高は前期比9.2%増に留まりました。販売費及び一般管理費は継続的な各コスト削減により前期比7.8%減でしたが、黒字化には至らず、営業損失は1,237百万円となりました。
- 株価：新型コロナウイルス感染症の影響が長期化したものの、助成金制度の拡充等、政府や各自治体による企業への支援策による財政の下支えにより、前期と同水準の825円となりました。

株価
(期中平均株価)



営業利益



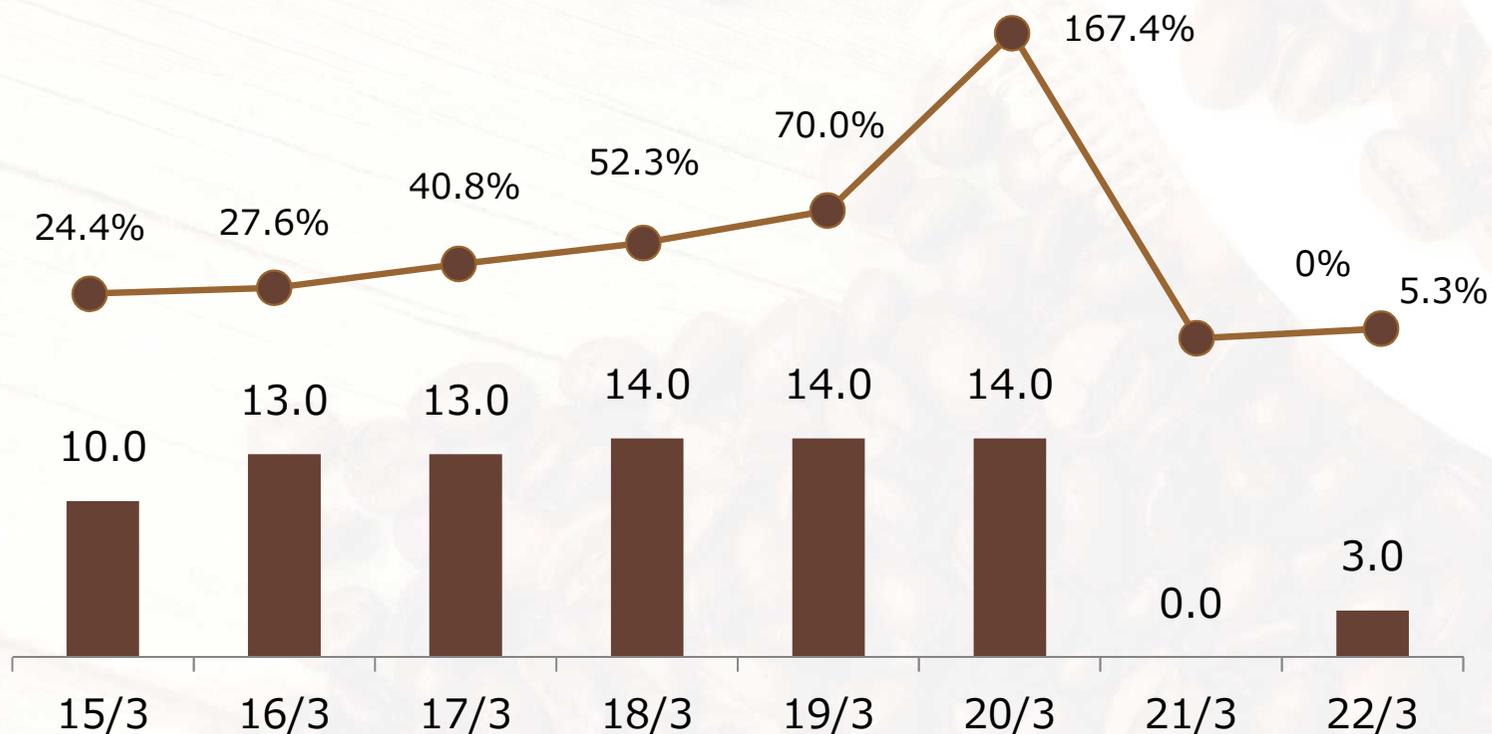
(単位：百万円)

基本方針

- 株主に対する利益還元を経営の最重要政策と位置づける。
- 財務体質の強化、今後の事業展開に備える為の内部留保、将来の収益見通し等を勘案し、積極的に利益還元を行う。
- 第59期におきましては、営業損失ではあったものの、助成金収入や固定資産の売却による最終黒字を確保しましたため、復配させて頂くこととなりました。

配当
性向

1株当たり
配当金



(単位：円)

当社は株主の皆様に対し、株主ご優待券及びオリジナルアイスコーヒーセットをお送りしております。

株主ご優待券ご利用対象店舗

喫茶室ルノアール、ニューヨーカーズ・カフェ、カフェ・ミヤマ、カフェ・ルノアール、ミヤマ珈琲、瑠之亜珈琲、BAKERY HINATA、貸会議室各店

所有株式数	ご優待内容
100株(1单元)以上	株主ご優待券1,000円分
500株(5单元)以上	株主ご優待券5,000円分
1,000株(10单元)以上	株主ご優待券10,000円分 3,500円相当のオリジナルアイスコーヒーセット



オリジナルアイスコーヒーセット

株主ご優待500円券

No. _____

見本

【ご利用可能店舗】

- ・喫茶室ルノアール
- ・ニューヨーカーズ・カフェ
- ・カフェ・ミヤマ
- ・カフェ・ルノアール
- ・ミヤマ珈琲
- ・瑠之亜珈琲
- ・BAKERY HINATA

(有効期限) 2023年6月30日

株式会社 銀座ルノアール

— ご利用上の注意 —

- 当社グループの運営する店舗（一部店舗を除く）でご利用いただけます。
- 割引券・金券その他サービス券との併用はできません。
- 有効期限までご利用できます。
- 本券は、現金との引き換えはできません。
- ご利用時に発生するつり銭はご容赦いただいております。

東京都中野区中央4丁目60番3号
電話 03 (5342) 0881
連絡先：当社総務・人事部

株式会社 銀座ルノアール

株主ご優待券

提供する商品を通じての
コミュニケーション



地域社会をつなげる
コミュニティの場としての
環境整備

空間の快適さと
アメニティの強化

心からくつろぎ
安らぎを感じていただける
ルノール流の
おもてなしの強化

1人1人異なる
多様なニーズに対応

高齢者の方、障がい
をお持ちの方へ配慮した
店づくり



スマイルと礼節を
大切にした
心温まるおもてなし



人財の確保と育成

- ※人財確保に向け、制度の多様化・採用方法の強化
- ※サービスのプロとしての育成
- ※女性管理職の育成と比率の拡大
- ※従業員満足度向上の為、社内表彰制度等のインセンティブイベントの実施
- ※ブランド力向上に寄与するルノアール人の創造

企業価値向上によるブランド醸成

従業員満足度向上

顧客満足度向上



～新事業のベーカリー1号店が、2021年9月にオープン～

◆こだわりの製法とコンセプト

粉から生地を仕込み、成形して焼き上げるまでの全工程を、一貫して行う「スクラッチ製法」を導入。生地から作る焼き立てのパンを通して、日常に『おいしい』という小さなしあわせを届けます。

◇新店舗

* 大宮大成町店(2021/9) 埼玉県さいたま市

* 相武台店(2021/12) 神奈川県座間市



大宮大成町店

～個人でご利用いただける仕切られた『安心』のスペース～ 『ビジネスブース』を展開中

厚生労働省より発表されました「新しい生活様式」を取り入れ、リモートワークやおひとりでの作業、お仕事や趣味に集中できる「安心」のスペース。喫茶室ルノアールからご提供いたしますお飲み物と共に、充実したひと時をお過ごしいただけます。



便利なオプションも設置

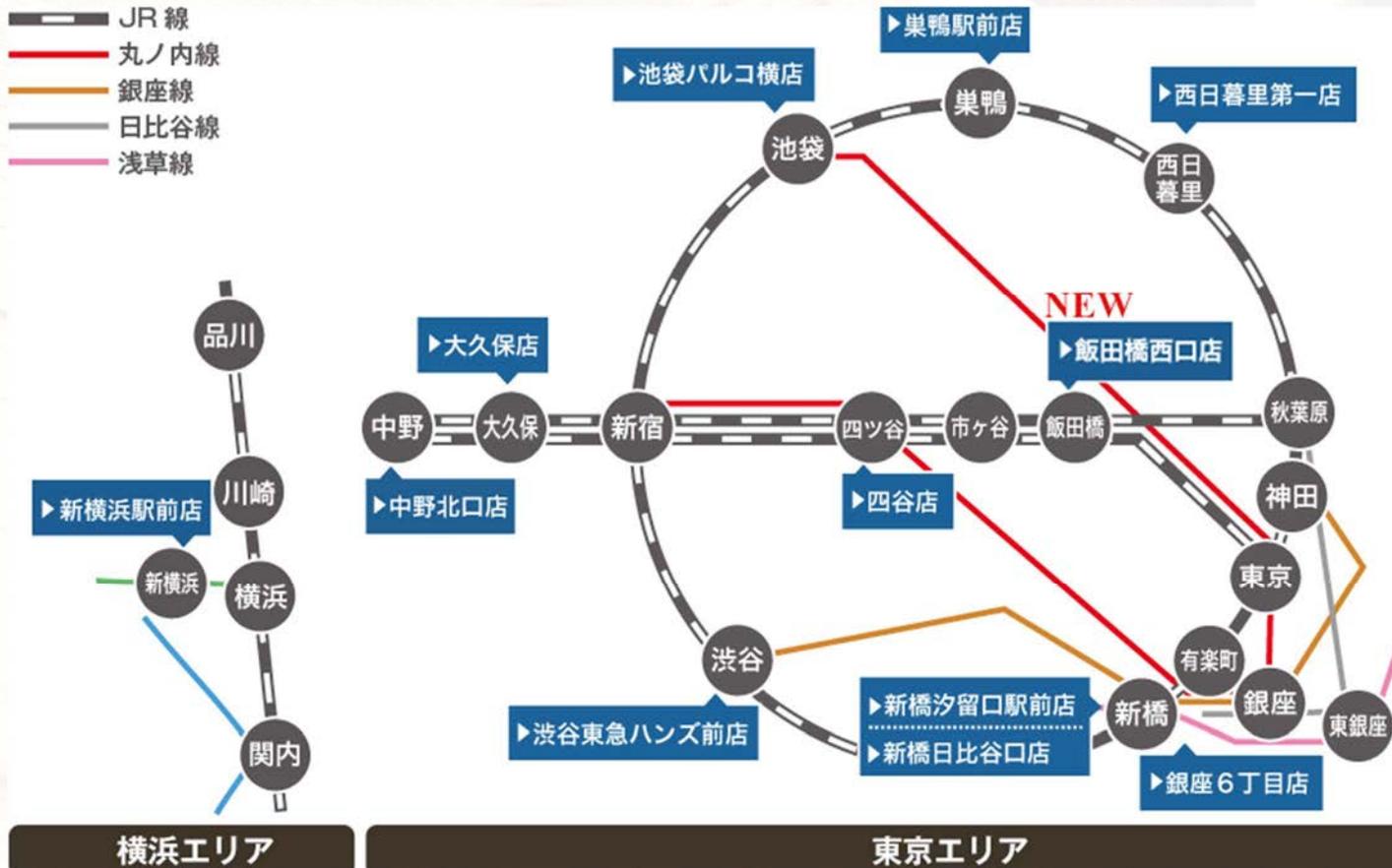


各席毎に間仕切りを設置し、プライベート空間を演出

- JR線
- 丸ノ内線
- 銀座線
- 日比谷線
- 浅草線



ゆったりとしたオフィス仕様のワークチェアを配置



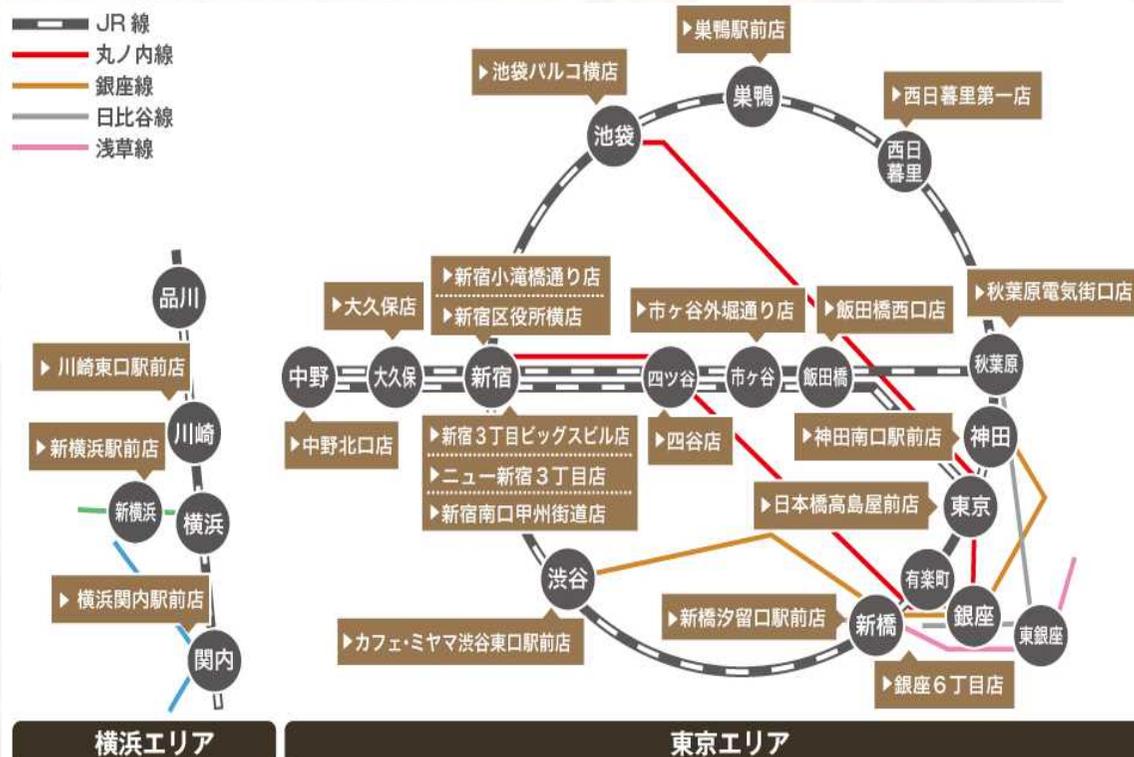
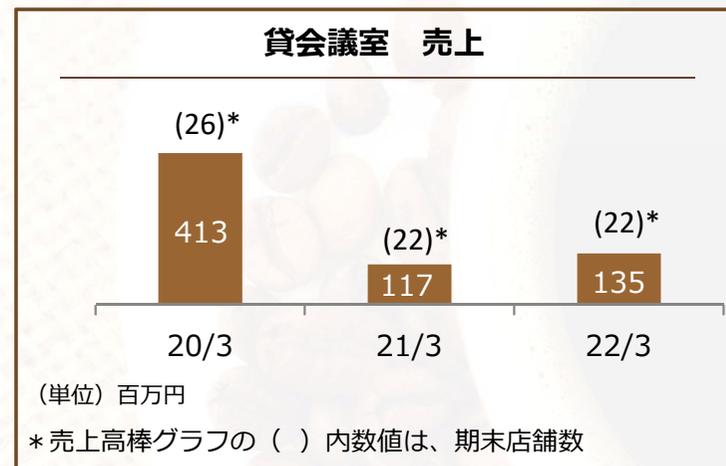
横浜エリア

東京エリア

1名様からでもご利用可能な「貸会議室マイ・スペース」を運営



ビジネス会議、各種セミナー、講演会、勉強会などご利用いただける会議室を提供いたします。
完全個室、広めの快適空間でリモートワーク、オンライン会議にも最適です。



1. 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う各種感染拡大防止措置が断続的に繰り返されたことにより、長期にわたり経済活動が抑制されましたが、その後のワクチン接種の普及等により状況の改善は見られたものの、新たな変異株の発生等により、業績の回復が思うように進まず、売上高は前期比9.2%の微増となりました。親会社株主に帰属する当期純利益については、助成金収入や固定資産の売却があったこともあり、繰延税金資産の取崩しや、減損損失があったものの、347百万円の最終黒字を確保することが出来ました。
2. 当期の出店については、新型コロナウイルス感染症の影響によるテレワークの推進や、出社制限による自宅時間の増加、外食から中食・内食への変化に対応するため、「BAKERY HINATA」として、当社グループが長年提供してまいりましたコーヒーとの親和性が高い「パン」の製造及び販売を開始し、2店舗オープンいたしました。
3. 2023年3月期におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は徐々に薄れていくと思われるものの、ウクライナ情勢に起因する地政学リスクの高まり等に伴う物価高の影響が予想されますが、収益の増大化による財務基盤の安定化を図るための事業の多角化の一環として、「BAKERY HINATA」の出店加速、また、株式会社シャトレーゼのフランチャイズ加盟店となり、東京都に1店舗目をオープンする予定です。
4. 株主の皆様への利益還元につきましては、基本方針に基づき、1株につき金3円とさせて頂く予定です。

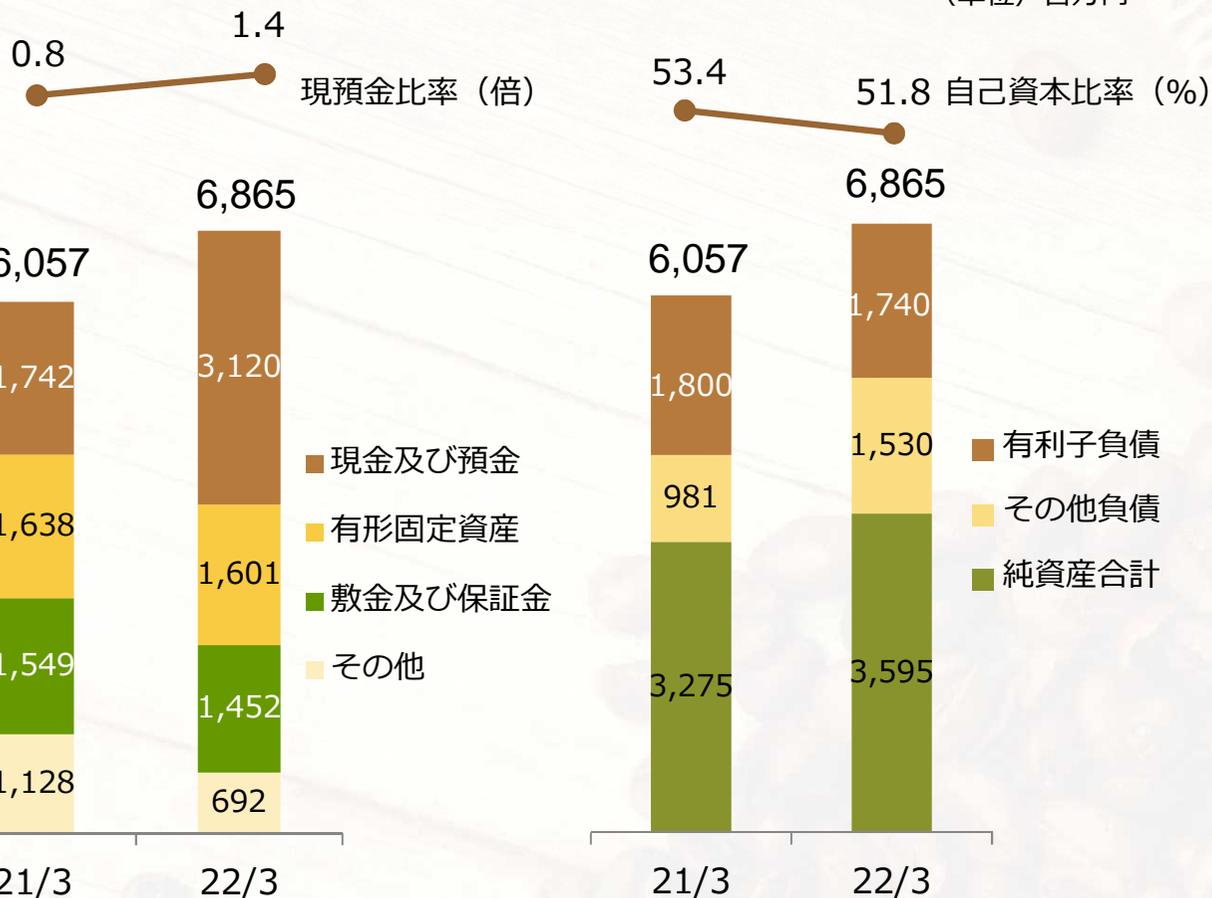
(単位：百万円)	2021年3月期 実績		2022年3月期 業績予想		2022年3月期 実績		対前期比 実績	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	4,173	100.0%	4,671	100.0%	4,557	100.0%	384	9.2%
売上総利益	3,660	87.7%	4,065	87.0%	3,944	86.5%	284	7.8%
営業利益又は営業損失(△)	△1,960	△47.0%	△1,044	△22.4%	△1,237	△27.1%	723	-
経常利益又は経常損失(△)	△1,927	△46.2%	120	2.57%	△45	△0.99%	1,882	-
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△2,368	△56.7%	106	2.27%	347	7.61%	2,715	-
1株当たり 当期純利益 (円)	△387.7	-	-	-	56.8	-	444.5	-
1株当たり配当金 (円)	0	-	-	-	3	-	3	-
ROE (%)	-	-	-	-	9.7	-	-	-
自己資本比率 (%)	53.4	-	-	-	51.7	-	-1.7	-

- 資産：現金及び預金1,378百万円増加、投資有価証券271百万円減少
- 負債：長期借入金500百万円増加
- 資本：利益剰余金347百万円増加

- 営業CF：助成金収入1,096百万円
- 投資CF：有形固定資産の売却による収入582百万円
- 財務CF：長期借入金による収入500百万円

貸借対照表

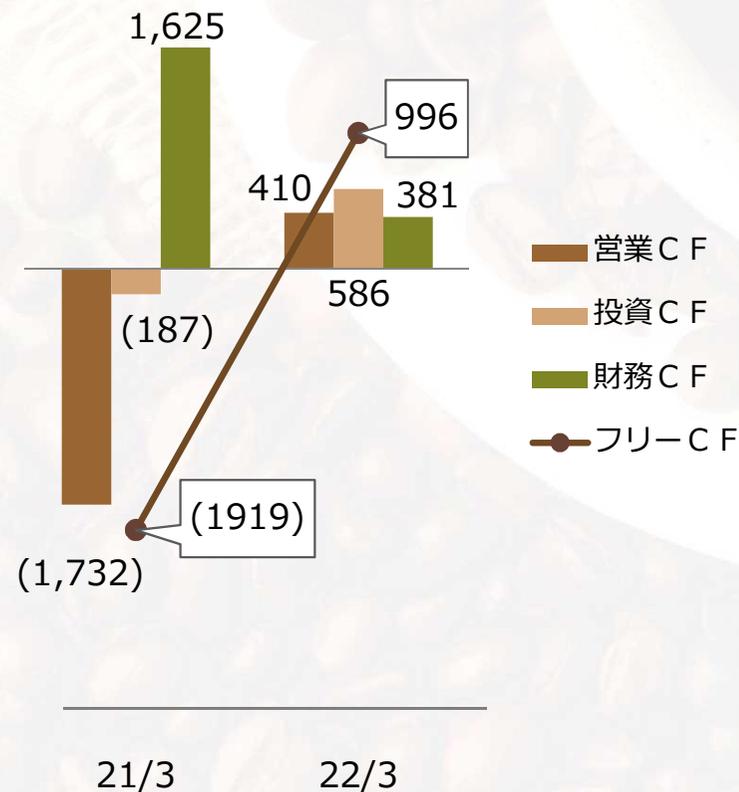
(単位) 百万円



(注) 現預金比率 = 現預金 / 流動負債

キャッシュ・フロー

(単位) 百万円



(注) フリーCF = 営業CF + 投資CF

新型コロナウイルス感染症の影響は薄れるものの、ウクライナ情勢に起因する生産活動の停滞等に伴う物価高による影響等、経済活動の回復に時間を要するものと思われませんが、出店を加速することで、業績の回復に努めます。

(単位：百万円)	2022年3月期 実績	2023年3月期 業績予想	
	金額	金額	増減率
売上高	4,557	7,131	56.5%
売上総利益	3,944	6,153	56.0%
営業利益又は営業損失(△)	△1,237	74	-
経常利益又は経常損失(△)	△45	264	-
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	347	241	△30.5%



お問い合わせ：<https://www.ginza-renoir.co.jp>
ホーム>お問い合わせ>IRに関するお問い合わせ
電話：03-5342-0881
F A X：03-5342-0611

本資料は証券投資に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。また、本資料には、計画、方針、経営戦略などといった、将来に関する記述があります。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく予測、計画等を基礎として作成しているものであり、不確定要素を含んでいます。従って、様々な要因の変化により、実際にはこれらの記述と異なる結果となる可能性があります。そのため、実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。また、投資に際して生じたいかなる損失に対しても当社が責任を負うものではありません。

株式会社 銀座ルノアール